

1. 申請者情報

申請年度：令和7年第1回

氏名：廣瀬太陽

所属：工学部地球工学科土木コース4年

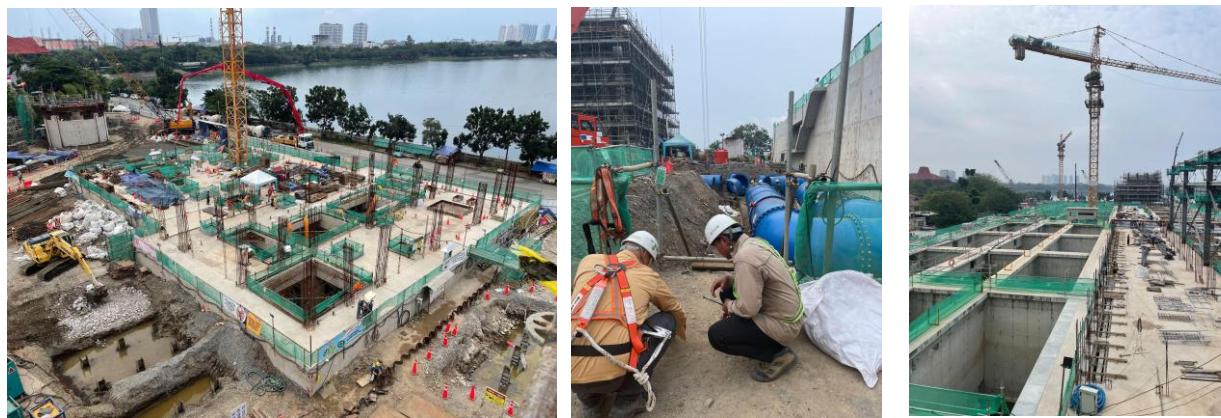
渡航先：ジャカルタ（インドネシア）

2. 活動報告

私は8月17日から8月29日まで、株式会社大林組の海外プロジェクトのインターンシップに参加した。インターンシップの概要は、午前と午後の1日2セッションが10営業日続くというもので、座学と現場見学の比が1:1くらいであった。午前中に学んだ工法について、午後から早速その現場見学へ行くということもしばしばあったので、常にキャッチアップに必死だったのを覚えている。しかし、幸い多少の土木工学（特に土質力学）の基礎知識と英語力を持ち合わせていたこともあり、比較的スムーズに講義を理解し、社員の方々と議論（多少の雑談も）することができた。今回のインターンシップで最も印象的だったのは、自らの仕事に誇りと向上心を持って取り組む社員のみなさんの姿勢だった。例えば、私がどんな質問をしても誠実に熱心に答えて下さったし、お願ひすればいつでも現場に連れて行って下さった。建設現場の技術的・管理的な面への理解が深まっただけでなく、私自身のキャリアについても快く相談に乗っていただいたことにも感謝している。私のこれから的人生の指針となる大変貴重な経験を与えていただいたと感じている。

3. おわりに

この度海外研修にご助成いただいた京都大学土木会に深い感謝の意を表します。



左から

- Liting Pump Staion（下水を地下から汲み上げる施設；地下30mにも及ぶコンクリート構造物はPneumatic Caisson Methodを用いて建造された）
- サイトエンジニアに指示を出す日本人の社員さん
- A20タンク（下水を浄化する施設）